

平成 28 年 12 月 22 日

関西医科大学と枚方信用金庫が包括連携協定締結

関西医科大学（大阪府枚方市：理事長 山下敏夫）と、枚方信用金庫（大阪府枚方市：理事長 吉野敬昌）は、地域医療の活性化、地域の持続的発展などの分野において、お互いの知恵や情報、ネットワークの相互活用を図り、枚方市等が目指す健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、市民の健康医療や福祉及び健康寿命延伸に対する意識の高揚を図り相互の連携協力により市民と地域の要望に応える取組みを行うことで、相互の事業発展に資することを目的に包括連携協定を締結しました。

政府は、地方創生に向けて、経済産業省と金融庁の主導で、全国の金融機関に対し地域振興・地域連携の取組みを促進しており、枚方信用金庫では、平成 28 年 1 月に地方創生推進室を設置しました。この度、北河内を地盤とする両者が、相互の発展を推進するために協力することを趣旨とし、協定を締結する運びとなりました。

協定の締結式は下記のとおりでした。

- 1、名称 「関西医科大学と枚方信用金庫との包括連携協定」締結式
- 2、日時 平成 28 年 12 月 22 日（木）14 時から
- 3、会場 関西医科大学 13 階 応接室 枚方市新町 2 丁目 5-1
- 4、締結者 関西医科大学 理事長 山下 敏夫
枚方信用金庫 理事長 吉野 敬昌
- 5、連携内容 ①地域医療への貢献（訪問看護、介護等）
②産官学金連携による地元産業の発展～ヘルスケアビジネスなど
③枚方市総合文化施設の活用による学術・文化への協力
④地元市民への生涯学習の支援
⑤防災体制への協力・災害時支援
⑥枚方市駅周辺整備・活性化のための団結
⑦医療ツーリズムに関する取組み

以 上



左から枚方信用金庫：吉野理事長 関西医科大学：山下理事長